# 実績報告書

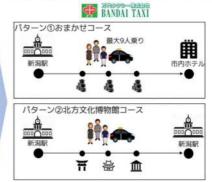
### 1. 事業概要

1. 予不恢复								
<b>声类字标</b> 字	代表団体名	株式会社 NearMe						
	代表者名	髙原 幸一郎						
事業実施者	中佐書に名	東西 丰 切	電話番号	_				
	実施責任者 	高原 幸一郎	Eメール	info@nearme.jp				
事 業 名	観光タクシー相乗りサービス「新潟トラベルシャトル」の実証実験							
	観光タクシー	の「相乗り」で	、新たな新潟	の楽しみ方を提案				
			地元ガィ	<b>イドで深まる現地理解</b>				
	1. 周りに何があるかわからない							
	<ol> <li>とりあえず「ぽんしゅ館」で 利き酒だけして帰る訪日外国人</li> <li>歩くには遠い周辺観光エリア</li> </ol>							
事業内容		(例) 古町、酒蔵、北方文化博物館 nearMe.						
<del>                                    </del>	4. 観光客には難しいバス利用       ・ 相乗りで楽にお得に周遊         5. 観光エリアに行っても浅い理解で       Before       After							
	終わってしまう		1人	(組) 複数人でシェア 0円/2h 1人約3,500円/2h				
			0					
			# 4					
				, , , o				
	「NearMe(ニアミー	-)」の AI とマッチ	ング技術と地元学	<b>6温の万代タクシーが提供する</b>				
   新規性・革新性	「NearMe(ニアミー)」の AI とマッチング技術と地元新潟の万代タクシーが提供する 観光タクシーの組み合わせにより、新たな移動手段を提供する。							
Į.								

#### 実証実験スキーム

プロモーションによる認知と、NearMeのマッチング技術による需要喚起から、 既存の観光タクシーを活用し"ちょこっと市内観光"できるサービスを構築する

PR 申込 相乗り 観光タクシー 申込み サイト 申込 申込 申込 か サイト



実 証 方 法

#### 運用フロー

- 1. Web で予約受付(当日2時間前まで予約可能)
- 2. 管理画面で自動グループ化、注文受付は手動
- 3. 観光タクシー体験後に Web アンケートを実施
- ・昨年同月比の観光タクシー実績件数の2倍以上

達成目標

## 2. 実証実施内容

2. 大皿大心17						
	- KPI を達成(達成率 124%、YoY158%)					
	・評価は高く、観光タクシーの相乗りシステムを構築することができた 					
   目標に対する成果						
	制制の表現の表現である。 新潟市実証実験プロジェクト事業補助金					
	事業期間					
   実施スケジュール	2020/1/18~2020/2/29(43 日間)					
)(//di/ / / / = //						
	注文実績					
	・KPIを達成し、観光タクシーの相乗りシステムを構築することができた					
	達成率 124%					
	YoY 158%					
	アンケート結果					
	運転手さんは、礼儀正しく、ガイドもしてくだ					
	さり、時間を過ぎてしまったにも関わらず、駅					
実証 結果	の利き酒のコーナーに行きたいことを伝えると、 駅の反対側まで送ってくださいました。本当に					
	良くしていただき楽しかったです。					
	何のスケジュールもなく新潟にやってきました。駅と ホテルでチラシを見つけ最初は少々不安でしたが、駅					
	で案内されていた男女のお二人がとても気さくに且つ					
	丁寧に説明して下さったので、印象が非常によく申し 込みした次第です。私の年代だとネットだけではやは					
	り不安なので、今後も小さくてもいいから継続して案					
	内所的なものがあれば申し込みしやすいかなと思います。大変お世話になりました。					
	SIP DOLL					
	新潟の観光人口と比較しても、今後の伸びしろの可能性がある。一方で、例年冬					
成果と課題	季の観光需要が低いことや需要確認のために観光コースのバリエーションを多					
	く設定したことにより、マッチング率は 20%とやや低い結果となった。					
	マッチ率向上と収益性改善が今後の課題である。					

	マ	ッチ	- 率 ?	をあ	げる	5 <i>t</i> =	8	に施	策検討	
--	---	----	-------	----	----	--------------	---	----	-----	--

- ・事業性評価のための実証実験の検討
- 今後の展開
- ・スマートシャトルのサービス開発および他エリアの展開計画の策定 (例) ホテル連携、空港、2 次交通